

1 特色選抜について

(1) 趣旨

【国際英語科】

英語や外国の文化などに興味・関心があり、英語の実践的な運用能力を高め、それを生かして大学への進学や国際社会の様々な分野での活躍を目指す生徒を募集します。

【国際コミュニケーション科】

人との触れあいや異文化理解に興味・関心があり、様々な人とコミュニケーションできる能力を高め、大学の文系学部への進学や国際社会の様々な分野での活躍を目指す生徒を募集します。

【国際文化科】

広い視野で物事を考え、新たな時代に即応した文化や技術を生み出して世界に発信できる力を高め、大学の文系又は理系学部への進学や国際社会の様々な分野での活躍を目指す生徒を募集します。

(2) 募集人員並びに検査成績と調査書成績の取扱い等

| 学 科 名 | 募 集 人 員 | 実施検査の種類・配点等 | | | | 調 査 書 成 績 | |
|--------------|------------|-------------|-----|----------|-----------------|------------------------------------|-----------------------|
| | | 学力検査 | | 実技 検査 | 検査成 績の満 点 | 調 査 書 において 重 視 する 教 科 (加重配点) | 調 査 書 成 績 の 満 点 |
| | | 国 | 英 | | | | |
| 国際英語科 | 各100% | ※50 | ※50 | 50 | 150 | ——— | 135 |
| 国際コミュニケーション科 | | | | | | | |
| 国際文化科 | | | | | | | |

【備考】

- 配点に※印が付いている教科は、県教委が作成した問題を使用する。
- 順位を付けて2学科まで志望することができる学科の範囲
国際英語科、国際コミュニケーション科、国際文化科

(3) 検査に関する事項

〔実技検査〕

個人面接形式で応答検査を行う。

英語の音読と英語や日本語による応答で、「聞くこと」「話すこと」「読むこと」の領域についての学力をみる。1人5分程度。

(4) 日程

〔第1日〕

| 検 査 等 | 時 間 | 時 刻 |
|-------------------|-------|-----------------------|
| 集 合 | | 8 : 5 0 |
| 英 語 | 4 0 分 | 9 : 4 0 ~ 1 0 : 2 0 |
| 国 語 | 4 0 分 | 1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 2 0 |
| (昼 食) | | |
| 実 技 検 査 (応答検査) | | 1 2 : 1 0 ~ |

2 一般選抜について

☆印が付いている学科は、特色選抜による合格者数が募集人員に満たない場合、一般選抜を実施する。

(1) 学力検査成績と調査書成績の取扱い等

| 学 科 名 | 学 力 検 査 成 績 | | | | | 学力検査成績の満点 | 調 査 書 成 績 | | 面接の有無 |
|----------------|-------------|----|----|----|----|-----------|---------------------|----------|-------|
| | 各 教 科 の 配 点 | | | | | | 調査書において重視する教科(加重配点) | 調査書成績の満点 | |
| | 国 | 社 | 数 | 理 | 英 | | | | |
| 国際英語科 ☆ | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 250 | ————— | 135 | 無 |
| 国際コミュニケーション科 ☆ | | | | | | | | | |
| 国際文化科 ☆ | | | | | | | | | |

【備考】

- 順位を付けて2学科まで志望することができる学科の範囲は、特色選抜に準じる。(2学科以上で募集がある場合に限る。)

3 第2次募集による選抜について

特色選抜及び一般選抜による合格者数が募集人員に満たない学科がある場合、その学科で第2次募集による選抜を実施する。

(1) 学力検査成績と面接の取扱い等

| 学 科 名 | 学 力 検 査 成 績 | | | | | | 面接の配点 |
|--------------|-------------|----|----|----|----|-----------|-------|
| | 各 教 科 の 配 点 | | | | | 学力検査成績の満点 | |
| | 国 | 社 | 数 | 理 | 英 | | |
| 国際英語科 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 250 | 50 |
| 国際コミュニケーション科 | | | | | | | |
| 国際文化科 | | | | | | | |

【備考】

- 順位を付けて2学科まで志望することができる学科の範囲は、一般選抜に準じる。

(2) 面接に関する事項

個人面接： 中学生としての基礎的な学力、中学校で取り組んだ活動や高校生活への意欲・抱負、将来の希望などを問う。1人5分程度。

【帰国生徒等特例措置について】

- 国際英語科、国際コミュニケーション科、国際文化科で実施する。
- 国語、数学及び英語の学力検査(各50点満点)と面接を実施する。

(注) 応募資格や出願手続等については、「平成22年度奈良県立高等学校入学者選抜実施要項」で確認すること。